

# ぞう組 クッキング ～スイートポテト～



ぞう組が楽しみにしていたクッキングの日。わくわく畑に苗を植え、水やりをしたり雑草を抜いたりして保育園のみんなで育てたサツマイモ。収穫した時の子ども達の喜ぶ表情はとても輝いていました。収穫したお芋を使って保育園のみんなに手作りスイーツを食べてもらいたいという子ども達の思いからスイートポテトを作りました。

エフロン・バンダナ・マスクを着けて…  
let's クッキング!!

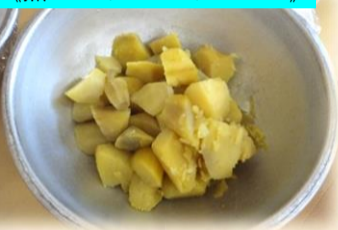


《渚先生から作り方のお話》



とても真剣な顔でお話を聞いていました

《蒸したサツマイモ!!》



バターを入れて・・・



つぶす時は力があるね。



砂糖を入れて・・・



このくらいの大きさがいいかな？



丸めるのって難しいね。



しっかり押さえてね。



牛乳いれて・・・



美味しいの作るからね!



みんなで出来たよ!

《卵をぬって焼いていくよ!》



美味しく出来たので食べてください。

甘くて美味しい～!!



みんなのクラスに持って行こう!



スイートポテトに大変身!



大成功!!



蒸かしたサツマイモを見た時の子ども達の反応は、「あんなに大きかったお芋がこんなに小さくなるんだ～」でした。普段は調理された料理を目にしている子ども達ですが、一から自分達で育てたサツマイモを自分達の手で調理するという事を楽しみにしていました。そして、焼きあがった時の嬉しそうな顔や「美味しく出来たので食べてください。」とスイートポテトを届けに行く時の得意げな表情は「こんな事も出来たんだよ!」と自信に満ち溢れていました。

今回実際に食材に触れクッキングをしたことで野菜が苦手な子ども達も少しずつ食べてみようとする気持ちが出てきています。この経験を通してもっと食へ興味や関心を深めていきたいです。